

令和7年7月11日

小・中・義務教育・高等・特別支援学校長 様

九州地区学校事務研究会連絡協議会  
会長 児玉 利夫

九州地区学校事務職員交流研修会のご案内（二次案内）

時下、貴職におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
日頃より本会に対しましては、ご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。  
さて、教育改革が進む中、新しい時代に向けた学校づくりに寄与する学校事務職員を目指し、  
資質向上の機会とするため、九州地区学校事務職員交流研修会を開催することになりました。  
つきましては、本研修会を盛会かつ実りあるものにしたいと存じますので、開催に向けてご理解並びにご協力をお願い申し上げます。あわせて、貴所属職員の参加について格別のご配慮をいただきますようお願い申し上げます。

記

目 的：本研修会は、学校事務職員が集い、課題を共有し、互いの学びの成果を生かしながら、  
社会に貢献する学校事務職員の実践に繋げる研修の場とする。

主 催：九州地区学校事務研究会連絡協議会

【構成団体】

福岡県小中特別支援学校事務職員研究会	熊本県学校事務研究協議会
宮崎県公立小中学校学校事務研究会	鹿児島県小中学校学校事務職員研究会
佐賀県公立小中学校学校事務研究会	長崎県公立小中学校学校事務職員研究会
沖縄県公立小中学校学校事務職員協会	

後 援：福岡県教育委員会  
佐賀県教育委員会  
沖縄県教育委員会

熊本県教育委員会  
長崎県教育委員会

日 時：令和7年10月 9日（木）12：30～16：30（受付12:00～）  
令和7年10月10日（金） 9：00～16：30

会 場：福岡ユビキタス協創広場 CANVAS（福岡市中央区大名2-9-27）

内 容：コミュニケーション力・マネジメント力・クラウド及び生成AI活用能力の向上

対象者：小 中 義務教育 高等 特別支援学校事務職員

講 師：福岡県	北九州市立高等学校	事務長	森 聡
熊本県	御船町学校事務センター	センター長	本田 繭巳
佐賀県	佐賀県立唐津青翔高等学校	事務長	前田 真吾
熊本市	熊本市立あおば支援学校	事務主幹	中山 やよい
長崎県	新上五島町立上五島中学校	事務主任	宮本 隆宏

令和7年度 九州地区学校事務職員交流研修会 実施要項
----------------------------

- 1 趣 旨  
「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という目標を小中高等学校及び特別支援学校と社会が共有し、新しい時代に求められている資質・能力を子どもたちに育む「社会に開かれた教育課程」の実現には地域と学校の連携・協働の推進が重要である。  
地域の人的・物的資源を活用し、外部との連携を図ることで、学校教育を社会と共有しながら「開かれた教育課程の実現」に寄与できる事務職員の育成のために、本研修会は、ノンテクニカルスキルの習得を目指すとともに、校種を超えた事務職員間の交流を図り、互いの学びの成果を生かす研修の場とする。
- 2 主 催  
九州地区学校事務研究会連絡協議会  
【構成団体】  
福岡県小中特別支援学校事務職員研究会 熊本県学校事務研究協議会  
宮崎県公立小中学校事務研究会 鹿児島県小中学校事務職員研究会  
佐賀県公立小中学校事務研究会 長崎県公立小中学校事務職員研究会  
沖縄県公立小中学校事務職員協会
- 3 後 援  
福岡県教育委員会 熊本県教育委員会  
佐賀県教育委員会 長崎県教育委員会  
沖縄県教育委員会
- 4 日 時  
令和7年10月 9日（木） 12：30～16：30（受付12:00～）  
令和7年10月10日（金） 9：00～16：30
- 5 会 場  
福岡ユビキタス協創広場 CANVAS（福岡市中央区大名2-9-27）
- 6 内 容  
コミュニケーション力・マネジメント力・クラウド及び生成AI活用能力の向上
- 7 参加費  
2,000円 （当日受付にて）
- 8 対象者  
小 中 義務教育 高等 特別支援学校事務職員

各位

令和7年度 九州地区学校事務職員交流研修会のご案内

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、地域を越えて親睦を深め学びあいたいと考え、若手（経験年数15年以下）やリーダー（経験年数16年以上）を対象とした交流研修会を別添要項のとおり企画しました。

皆様ぜひお誘いあわせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、当案内文書が行き届かない場合もございますので、ぜひ同世代のお知り合いの方を誘っていただけますと幸いです。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

九州地区学校事務研究会連絡協議会

記

日 時：令和7年10月 9日（木） 12：30～16：30（受付12：00～）  
令和7年10月10日（金） 9：00～16：30

会 場：福岡ユビキタス協創広場 CANVAS（福岡市中央区大名2-9-27）  
※応募者多数の場合には会場を2か所に分けて開催します

参加費：2,000円 （当日受付にて）

持参物：勤務先以外のWi-Fiに接続可能なPC等を1人1台御用意ください。（【資料1】参照）  
クラウド活用能力の向上、ファイル共有等の効率化、スムーズで効果的な演習の展開、  
ICT機器の活用能力の向上、講義資料等の各種配付物のペーパーレス化等を同時に実現  
することを目的として、受講者の使い慣れたノートパソコン等（タブレットを含み、個人用・業務用を問わない）の持参を必須としています。

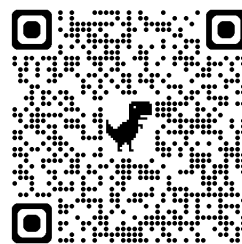
※9/26(金)までに下記フォームまたは右記二次元コードからお申し込み下さい。

<https://forms.gle/uhcSXjr8UUt9e3VA>

※予定数に達した場合、予告なく受付を終了させていただきます。

※当日は軽装でお越しください。

※ご不明な点等ございましたら、下記担当者までお気軽にお問い合わせください。



注意事項

※フォームへの入力後、受付確認メールの受信をもって参加申し込み手続きが完了となります。

※受付確認メールが7日以内に届かない場合は下記担当へご連絡ください。

※やむを得ない事情により内容は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

担当：九州地区学校事務研究会連絡協議会  
（長崎県新上五島町立上五島中学校 事務主任）  
宮本 隆宏  
TEL : 0959-52-4418  
E-mail: takahiro.miyamoto@jimu-club.com

## 御用意いただくノートパソコン等の推奨使用について

クラウド及び生成AI活用能力の向上、ファイル共有等の効率化、スムーズで効果的な演習の展開、ICT 機器の活用能力の向上、講義資料等の各種配付物のペーパーレス化等を同時に実現することを目的として、受講者の使い慣れたノートパソコン等（タブレットを含み、個人用・業務用を問わない）の持参を必須としています。

### 1 受講環境

- ☐ 勤務先以外の Wi-Fi に接続可能な PC 等を1人1台御用意ください。
- ☐ 受講にあたっては会場の Wi-Fi に接続する必要があり、接続できない場合は演習等に支障が出ます。
- ☐ 勤務先で支給されている PC 等の場合、セキュリティ等の関係で勤務先以外の Wi-Fi に接続できない場合がありますので、職場もしくは教育委員会等のネットワーク・情報セキュリティ担当者に端末の設定を御確認ください。
- ☐ 勤務先で支給されている PC 等に限らず、普段使い慣れている PC 等を御用意ください。
- ☐ 使用予定の PC 等で、Google(Classroom、Drive、Gmail、Forms)等の機能について、動作確認を可能な範囲で行っていただきますようお願いいたします。

### 2 使用するシステム

- ☐ 本研修は、以下のシステムを使用します。
  - ・ Google (Classroom、Drive、Gmail、Forms)
 上記に記載されているシステムがセキュリティ等の関係で使用できない場合があります。使用予定の端末上で操作可能かどうか御確認願います。  
 入ることができない、動作しない等の不具合があった場合は、職場もしくは教育委員会等のネットワーク・情報セキュリティ担当者に端末の設定を御確認ください。

### 3 ノートパソコン等の推奨仕様について

- ☐ 研修受講までに御用意いただきたいノートパソコン等の推奨仕様は下表のとおりです。

要件	使用
OS	最新版の OS(Windows10、Windows11、mac OS、Chrome OS 等)のいずれかで、研修受講時点において、サポート有効期限内であること
ソフトウェア	①インターネットブラウザGoogleChromeがインストールされていること ※研修内で使用するため、インストールしておくこと なお、既にインストールしているものでも可 ②ウイルス対策ソフトウェア(最新版)がインストールされ、有効になっていること ③Google Classroom、Google Drive、Google Forms、Gmailが使用できること
無線LAN	無線 LAN(IEEE802.11 a/b/g/n/ac/ax のいずれかに対応)を有すること

### 4 その他

- ☐ ノートパソコン等に管理者による機能制限が設定されている場合、勤務先以外の Wi-Fi にも接続できるよう設定を済ませておくこと。職場もしくは教育委員会等のネットワーク・情報セキュリティ担当者に端末の設定を御確認ください。
- ☐ ノートパソコン等については、事前にフルスキャンを実施し、ウイルスチェックを済ませること。
- ☐ ノートパソコン等の充電器、キーボード、マウス、USB（ウイルスチェック等を済ませたもの）については、必要に応じて持参すること。
- ☐ 研修に必要な無いデータは持ち込まないこと。

# 九州地区学校事務職員交流研修会シラバス 対象：若手（15年以下）

令和7年10月9日(木)～10月10日(金)

企画担当者：長崎県新上五島町立上五島中学校 事務主任 宮本隆宏

研修形態：体験型研修

---

## 【研修の目的】

企業向け新人研修プログラムを通じてコミュニケーション力・マネジメント力・クラウド及び生成AI活用能力の向上を養う。

---

## 【研修の概要】

企業人事担当者向けプログラムの経験者より、座学形式ではない体験型の研修を行います。

---

## 【研修の目標】

体験型の研修により、他者の多様な考え方に触れることで社会に開かれた教育課程の必要性を理解し、社会に貢献する学校事務職員の実践へと結びつけていきます。

---

## 【研修の進め方と方法】

①最初にコミュニケーションワークを経験することによりコミュニケーションの取り方を学びます。②問題意識を提示します。③対話の重要性を体験を通して学びます。④合意形成を図る訓練プログラムを行うことで交渉力と決断力とマネジメント力のスキル向上へと結びつけていきます。⑤社会に開かれた教育課程において形成すべき概念的知識をインプットします。⑥受講者のコミュニケーション力・交渉力・決断力・マネジメントのスキル向上にどのような視座を与えるか受講者のみなさんと考えていきます。⑦時間を生み出す手段としてクラウド及び生成AI活用の手法を学び、研修内容の実践への転移を高めます。

---

## 【研修計画】

時間	テーマ	
10/9(木)		
12:30～12:50	①コミュニケーション	ディスカッション
12:50～13:10	②なぜノンテクニカルスキルが必要なのか？	講義
13:10～13:30	③対話	ワークショップ
休憩		
13:45～16:15	④マネジメント	ワークショップ
-----		
10/10(金)		
9:00～10:00	⑤社会に開かれた教育課程	O S T
休憩		
10:15～12:00	⑥社会に貢献する学校事務職員	O S T
休憩		
13:00～16:15	⑦クラウド及び生成AI活用能力	ワークショップ

九州地区学校事務職員交流研修会シラバス 対象:リーダー(経験年数16年以上)

令和7年10月9日(木)～10月10日(金)

企画担当者:長崎県新上五島町立上五島中学校 事務主任 宮本隆宏

研修形態:体験型研修

---

### 【研修の目的】

リーダーとして、個々の潜在能力を最大限に引き出し、組織全体の活性化に貢献するための実践的なスキルを習得する。

---

### 【研修の概要】

本研修は、リーダー的役割を担う方、または将来リーダーとしての活躍が期待される方を対象とした対話型研修です。対話を通じて、多角的な視点と実践的なリーダーシップを養います。

---

### 【研修の目標】

異なる世代間の相互理解を深め、それぞれの強みを活かした人材育成の手法を習得します。さらに、具体的な解決策を見出し、職場での実践に繋がります。

---

### 【研修の進め方と方法】

①最初にコミュニケーションワークを経験することによりコミュニケーションの取り方を学びます。②問題意識を提示します。③対話の重要性を体験を通して学びます。④世代間コミュニケーションの課題を共有し、世代間ギャップが生じる背景とそれを乗り越える意義について、対話を通してリーダーとして必要な概念的知識を深めます。⑤世代間のトラブル事例と対処法について具体的な演習を行い、実践的なリーダーシップスキルを習得します。⑥部下のモチベーションを高める目標設定と承認・称賛のポイントについて参加者と共に深く考察します。⑦研修で得た学びを職場に展開するための具体的なステップを学び、研修内容の実践への転移を高めます。

---

### 【研修計画】

時間	テーマ	
10/9(木)		
12:30～12:50	①コミュニケーション	ディスカッション
12:50～13:10	②なぜノンテクニカルスキルが必要なのか？	講義
13:10～13:30	③対話	ワークショップ
休憩		
13:45～16:15	④クロスジェネレーション理解と人材育成	ワークショップ
-----		
10/10(金)		
9:00～10:00	⑤育成マインドの醸成	演習
休憩		
10:15～12:00	⑥人材育成計画の立案	ロールプレイング
休憩		
13:00～16:15	⑦職場展開するための具体的なステップ	ワークショップ